



地域が家族になるために

11月10日(土)長和町長門町民センター(老人福祉センター)で「元気アップひろばin長和」を開催しました。“あそび”をとおして体の使い方を学んだり、親子、異世代が交流することを目的として、約150人が参加し、親子運動レクリエーション、パラバルーン、お手玉などを楽しみました。

もくじ

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 2 広域連合議会関連、18年度決算状況 4 広域計画の改定 5 人事行政の運営、年末年始休業 6 資源循環型社会を目指して | <ul style="list-style-type: none"> 8 救急車の適正利用、119番通報時のお願い 10 介護保険の認定審査の状況 11 上田創造館イベント情報 12 上田地域歳時記、特産品プレゼント |
|--|--|

広域連合議会10月定例会が開催されました

平成19年10月上田地域広域連合議会定例会は、上田市丸子地域自治センター 4階議場において、10月24日に招集され、10月29日までの会期で開かれました。

今定例会は、広域連合の平成18年度決算認定をはじめ、平成19年度補正予算案等、合計9件の議案が提出されました。また、提出された議案は全て原案どおり可決又は、認定されました。

主な議案についてお知らせします。

平成18年度決算認定について

平成18年度一般会計及び各特別会計(5会計)決算認定についての決算状況は、3ページに掲載してありますのでご覧ください。

広域計画

上田地域広域連合広域計画の改定について…平成14年度に策定された「上田地域広域連合広域計画」の変更について、現計画期間満了に伴い、全事務事業を見直し改定案が提案されました。(詳細は、4ページをご覧ください。)



陳情審査

上田地域広域連合統合ごみ処理施設 文化財上の観点から「候補地16-1:東山自然運動公園隣接地山林」を除外するための陳情。継続審査となっていました本陳情は不採択となりました。

平成19年度補正予算

消防特別会計補正予算(第1号)…東御消防署救助工作車購入財源の組替

(東御市負担金△16,500千円 ⇔ 連合債(施設整備事業債) 16,500千円)

陽寿荘特別会計補正予算(第1号)…介護サービス利用増に伴う(歳入)措置費負担金、(歳出)扶助費

各700千円の補正増

平成19年度10月補正予算後予算額

(単位:千円)

	補正前予算額	10月補正額	補正後予算額	比較増減 (補正前対比)	前年同期予算額	比較増減 (前年同期対比)
一 般 会 計	2,568,693		2,568,693	100.0%	3,619,657	71.0%
特 別 会 計	2,392,595	700	2,393,295	100.0%	2,428,049	98.6%
ふるさと市町村圏基金特別会計	29,823		29,823	100.0%	70,564	42.3%
消 防 特 別 会 計	1,693,877		1,693,877	100.0%	1,712,864	98.9%
介 護 保 険 特 別 会 計	204,082		204,082	100.0%	186,564	109.4%
陽 寿 荘 特 別 会 計	190,286	700	190,986	100.4%	175,476	108.8%
徳 寿 荘 特 別 会 計	274,527		274,527	100.0%	282,581	97.1%
合 計	4,961,288	700	4,961,988	100.0%	6,047,706	82.0%

上田地域広域連合議会議員の交代

平成19年5月に青木村及び坂城町選出議員の交代がありました。

広域連合議会議員及び所属委員会

山本 悟(青木村) ▶ 【総務委員会、副委員長】

上原 英雄(青木村) ▶ 【保健福祉委員会】

宮島祐夫(坂城町) ▶ 【保健福祉委員会】

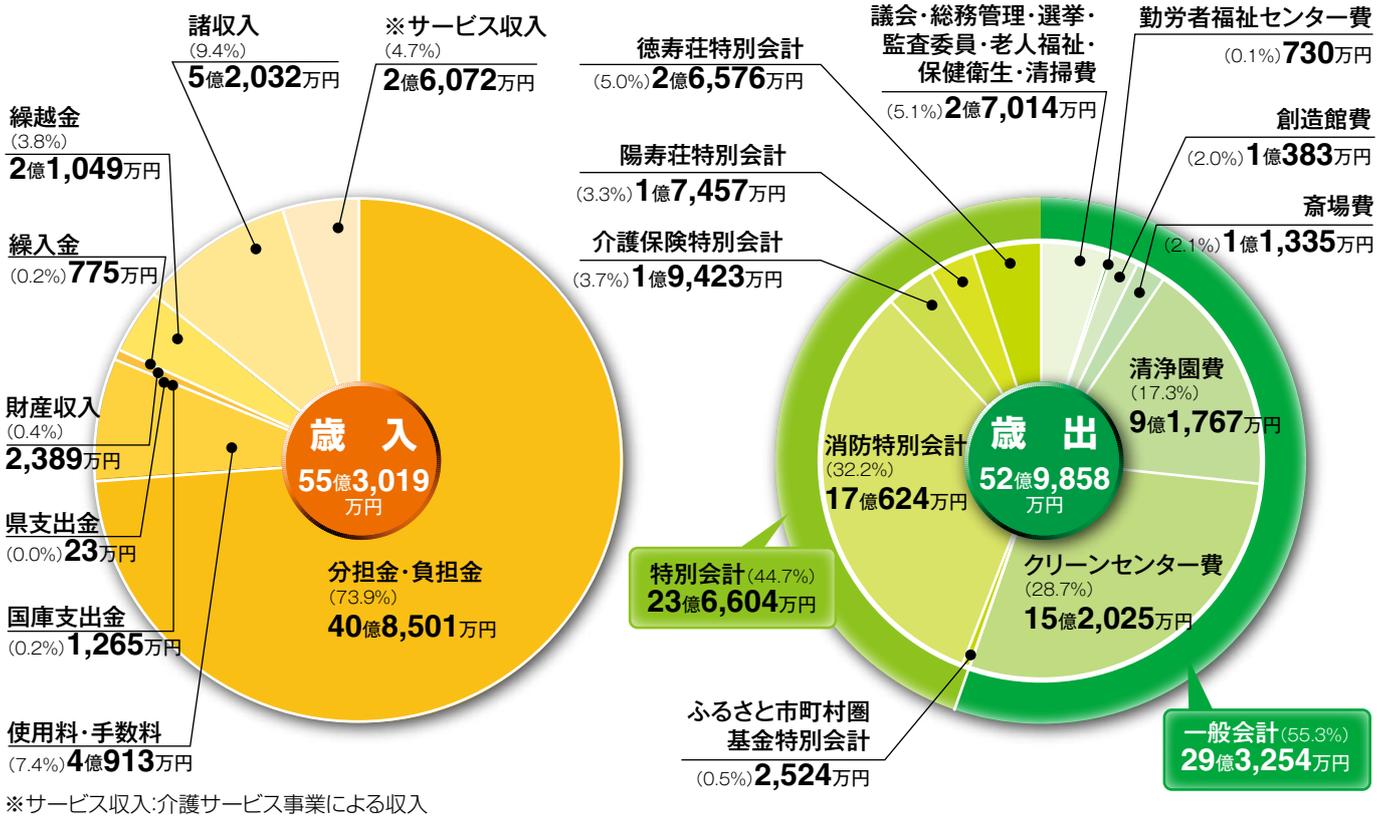
安島ふみ子(坂城町) ▶ 【総務委員会】

広域連合議会にお出かけください

広域連合議会定例会は2月と10月に開催されています。議会は公開で行われており、傍聴することができますので、お気軽にお出かけください。(ただし、委員会等で非公開と決定した場合などは傍聴できません。)

総務課 ☎43-8811

一般会計・特別会計



主な収入

- **分担金・負担金**
 - 市町村負担金…………… 40億8,501万円
- **使用料・手数料**
 - 創造館使用料…………… 1,368万円
 - 勤労者福祉センター使用料…………… 559万円
 - し尿投入手数料…………… 5,638万円
 - ごみ処理手数料…………… 2億8,864万円
 - 斎場使用料…………… 4,245万円
- **国庫支出金**
 - 緊急消防援助隊設備整備費補助金…………… 1,265万円
- **県支出金**
 - 特例事務処理交付金(消防事務)…………… 22万円
- **財産収入**
 - 土地貸付料…………… 212万円
 - 基金運用収入…………… 2,173万円
- **繰入金**
 - クリーンセンター減債基金繰入金(丸子クリーンセンター)…………… 775万円
- **繰越金**
 - 前年度繰越金…………… 1億7,349万円
- **諸収入**
 - 地方交付税配分金…………… 4億9,606万円(消防設備、清浄園、クリーンセンター建設等に伴う、起債償還に対して交付税措置されたもの)

主な支出

- **一般会計**
 - 図書館情報ネットワーク事業…………… 3,966万円
 - 障害者介護給付費等審査会経費…………… 1,803万円
 - 病院群輪番制病院運営事業…………… 4,919万円
 - ごみ処理広域化推進事業…………… 463万円
 - 創造館指定管理費…………… 9,021万円
 - 斎場火葬及びび壟柩車運送業務…………… 2,662万円
 - 清浄園プラント修繕(フロー点検修繕ほか)…………… 7,779万円
 - 上田クリーンセンタープラント修繕(乾燥焼却設備修繕ほか)…………… 1億2,140万円
 - 丸子クリーンセンタープラント修繕(バグフィルタろ布交換修繕ほか)…………… 4,119万円
 - 東部クリーンセンター排ガス高度処理・大規模改修事業…………… 3億5,095万円
- **特別会計**
 - ふるさと市町村圏基金特別会計
 - 上小スポーツレクリエーション祭委託事業…………… 500万円
 - 上田地域トレッキング事業…………… 136万円
 - 子ども未来21事業…………… 297万円
 - 上田地域ふるさと写真展事業…………… 120万円
 - 消防特別会計
 - 上田東北消防署及び丸子消防署高規格救急自動車購入…………… 5,841万円
 - 上田中央消防署はしご車オーバーホール…………… 1,995万円
 - 介護保険特別会計
 - 要介護認定調査業務委託事業…………… 1,398万円

『上田地域広域連合広域計画』を改定します

『広域計画』とは、広域連合を組織する市町村や、その住民に対して、広域連合が掲げる目標や事務処理の方針を具体的に示し、広域連合や関係市町村が適切に役割を分担し、機能的に事務処理を進めていくための指針となるべき計画であり、目標期間を5年間と定めているものです。

来年の3月いっぱい『広域計画』の計画期間が満了となりますことから、広域連合及び関係市町村では、昨年度から本計画の見直しのための作業を進めてきました。

今年の5月には、住民の皆様や識見者、広域連合協議会議員など16人で構成される「上田地域広域連合広域計画策定委員会」を組織し、次期計画に掲げるべき事業の調査及び検討・審議を行っていただきました。

広域連合では、本策定委員会から提出された計画素案に基づき、次期計画案（議案）を策定し、広域連合協議会10月定例会に提案いたしましたところ、本議会において原案どおり議決されました。

次期『広域計画』につきましては、計画期間を平成20年4月から平成25年3月までの5年間とし、21の事務事業を掲げていくこととなります。

事務事業の項目及び主な改正点などは、次のとおりです。

事業番号	次期計画に掲げる事務事業一覧
1	ふるさと市町村圏計画の基本方針に関すること
2	ふるさと市町村圏計画に基づく事業の実施に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること
3	広域的な幹線道路網構想・計画に基づく事業の実施に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること
4	関係市町村の土地利用計画の調整に関すること
5	広域的な観光振興に関すること
6	調査研究事業に関すること
7	消防に関すること
8	上田勤労者福祉センターの設置、管理及び運営に関すること
9	上田創造館の設置、管理及び運営に関すること
10	図書館情報ネットワークの整備及び運営に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること
11	上田地域の情報化に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること
12	関係市町村職員等の共同研修及び人材育成に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること
13	介護認定調査並びに介護認定審査会の設置及び運営に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること
14	介護相談員派遣事業に関すること
15	障害者介護給付費等審査会の設置及び運営に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること
16	病院群輪番制病院に係る補助事業に関すること
17	し尿処理施設の設置、管理及び運営に関すること
18	ごみ処理広域化計画に基づく事業の実施に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること
19	ごみ焼却施設の設置、管理及び運営に関すること
20	斎場の設置、管理及び運営に関すること
21	広域計画の期間及び改定に関すること

現在の計画においては、左の一覧表に記載した事務事業の他に、養護老人ホーム（陽寿荘）及び特別養護老人ホーム（徳寿荘）の設置、管理及び運営に関する事業を加えた23の事業を掲げていますが、この2施設につきましては、来年度から社会福祉法人への移管を予定していますので、次期計画においては、21の事務事業が広域連合の仕事となります。

計画の内容につきましては、事業番号11の「上田地域の情報化に関連する」業務を除き、基本的には現計画の骨組みを継続することとしていますが、法令や制度の改正、あるいは社会情勢、経済状況などの変化を反映し、部分的にいくつかの見直しを行っています。

●事業番号2

この計画の基金の運用益を活用した事業を実施していますが、その中で、当地域のリーダー育成など、多様な人づくり事業に取り組んでいくこととしています。

●事業番号9

創造館の目的のひとつであります児童・生徒を対象とした科学振興対策について、ソフト事業の実施など、力を注いでいくこととしています。

●事業番号10

本ネットワークの整備充実に加え、ネットワークそのものの有効活用対策について、研究を行うこととしています。また、この項目に関連しまして、事業番号11の「上田地域の情報化に関連すること」につきましては、全般的に内容を見直し、電子自治体構築に向けた情報連携、防災などの情報提供基盤の整備に関する研究に着手することとしています。

●事業番号15

昨年4月から計画計上した項目です。公平・公正で透明性の高い調査及び審査の実施と、関係者・関係団体などの目線合わせに配慮しながら、適正に業務を継続していきます。

●事業番号16

平成16年度をもって国・県の補助制度が廃止されていますが、当広域連合におきましては、本制度の安定運営に向け、関係機関とも連携を図りながら、引き続き広域連合としての補助を継続していく考えです。

●事業番号20

現在2つの施設（大星斎場・依田窪斎場）を管理していますが、火葬料が異なっています。次期計画の中で、統一化に向けた検討を行うこととしています。

上田地域広域連合人事行政の運営等の状況について

上田地域広域連合では、「人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、圏域のみなさんに、職員の任用、給与、服務等について平成18年度の概要をお知らせします。

1 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員の採用及び退職の状況	採用者数 0人	退職者数 0人
------------------	------------	------------

(2) 職員数の状況 (各年度4月1日現在)	区分	事務局	陽寿荘・徳寿荘	斎場・清浄園・クリーンセンター	消防	合計
	平成19年度	26人	14人	25人	191人	256人
	平成18年度	26人	17人	25人	192人	260人
	対前年度増減数	0人	△3人	0人	△1人	△4人

※職員数は一般職に属する職員数であり、休職者、派遣職員などを含み、非常勤職員を除いています。

2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況	区分	圏域内住民基本台帳人口 (平成18年度末)	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
	平成18年度 (決算額)	221,535人	5,298,581千円	2,058,703千円	38.9%

※人件費には共済費、特別職に支給される報酬などを含みます。

(2) 職員給与費の状況	区分	職員数A	給与費				1人当たり給与費 年額(B/A)
			給料	職員手当	期末・勤勉手当	計B	
	平成18年度 (決算額)	260人	1,003,922千円	242,144千円	411,536千円	1,657,602千円	6,375千円

※職員数は平成18年4月1日現在の人数です。※職員手当には退職手当を含みません。

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間、休憩時間の状況 (標準的なもの)	1週間の勤務時間	勤務時間	休憩時間	閉庁日
	40時間	8:30～17:30	12:00～13:00	土曜日・日曜日・祝日・12月29日から翌年1月3日まで

※平成19年4月1日から休憩時間は廃止し、休憩時間は60分、終業時間は午後5時30分に改正されました。

4 職員の分限及び懲戒処分 の状況 (平成18年度)

分限処分			懲戒処分		
	人数	内訳		人数	内訳
職員の身分保障を前提としつつ、職責を果たすことが期待できないときに、職員の意に反して行う処分です。公務の能率の維持と適正な行政運営の確保を目的としています。	0人	降任0人 免職0人 休職0人	職員に法令等の違反、職務上の義務違反、全体の奉仕者としてふさわしくない非行のあった場合などに行う処分です。組織の規律と秩序の維持を目的としています。	0人	戒告0人 減給0人 停職0人 免職0人

5 職員のサービスの状況 (平成18年度)

従事の状況	許可数
営利を目的とする私企業を営むことを目的とする会社その他の団体の役員などの地位を兼ねるもの	0人
自ら営利を目的とする私企業を営むもの	0人
報酬を得て事業若しくは事務に従事するもの(各種統計調査員報酬など)	0人

6 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 公務災害の認定状況 (平成18年度)	区分	認定件数	(2) 不利益処分に関する不服申し立ての状況など(平成18年度)	区分	件数
	公務災害	3件		勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
	通勤災害	0件		不利益処分に関する不服申し立ての状況	0件

上田地域広域連合で管理している施設の年末年始の休館、休業日をお知らせします。

年末年始の休館、休業について

●上田創造館	☎23-1111	12月29日(土)から1月3日(木)まで
●上田勤労者福祉センター	☎24-7363	
●大星斎場	☎22-0983	12月31日(月)正午から1月2日(水)正午まで
●依田窪斎場	☎42-4851	12月31日(月)から1月3日(木)まで
●上田クリーンセンター	☎22-0666	12月30日(日)から1月3日(木)まで
●丸子クリーンセンター	☎43-2131	12月29日(土)から1月3日(木)まで
●東部クリーンセンター	☎63-6814	
●清浄園	☎22-2339	12月29日(土)正午から1月3日(木)まで

資源循環型施設の建設にむけて

上田地域広域連合では、平成10年度に策定した「上田地域広域連合ごみ処理広域化計画」に基づき、資源循環型施設（統合ごみ処理施設及びリサイクルプラザ）の建設に向けて取り組んでいます。

昨年11月29日に「資源循環型施設建設候補地選定委員会」から2候補地の提言を受け、広域連合として1箇所に絞り込むための検討を進めてまいりました。

選定にあたりましては、上田市の協力を得ながら、提言書の評価項目のほか、文化財、土地の状況、造成計画及び総事業費の4項目についても資料の整備を行いました。

その結果、5月25日の正副広域連合長会において、提言書の評価項目に加え、希少生物や文化財の対応、総運搬距離、土地の状況や造成計画、概算総事業費等を総合的に検討する中で、「上田市東山自然運動公園隣接山林」を候補地に選定いたしました。

今までに、地元自治会や各種団体から数多くの反対の陳情書等をいただいているところでありますが、候補地となりました地区の皆様方には、話し合いの場、説明の場を設けさせていただき、施設をはじめ周辺環境についてもできるだけ環境負荷を低減するための環境整備、道路整備など、地域が発展するための振興策などを地域住民の皆さんと一緒に考え、誠心誠意ご理解いただくための努力をしてまいりたいと考えております。

上田地域のごみ処理広域化の必要性

施設の更新

現在、上田クリーンセンターは、建設から21年が経過していますが、施設の耐用年数が25年程度といわれる中で、早急に更新に向けた対応を推進する必要があります。

施設の安定・安全化

一定規模以上の施設で連続運転(24時間)を行うことで、焼却の安定化、高度な排ガス処理等により、ダイオキシン類の排出削減が図られ、既存の施設よりもさらに安全となる施設となります。

資源循環

資源を循環できる施設として、できるだけ焼却の抑制を進めながら、焼却の廃熱を利用することによって、発電した電気を施設内の運転・照明等に利用することや余熱利用施設等にも温水などの供給が可能となり、効率的にエネルギーを回収することができます。また、焼却灰を溶融してスラグ(ガラス状の固化物)としてコンクリート用及び道路用骨材に再資源化することが可能となり、さらに最終処分量も最小限となることから最終処分場の延命化も図ることができます。

経費の節減

既存の施設である上田・丸子・東部クリーンセンターの施設を1箇所に集約することにより、建設コストを抑え、管理運営経費についても削減できると考えています。施設の集約化を図ることによって、ごみ収集運搬経費の増加は予想されますが、廃棄物の発生抑制、資源化等を推進することにより、経費の節減が図られるものと考えます。

循環型社会形成推進交付金の活用

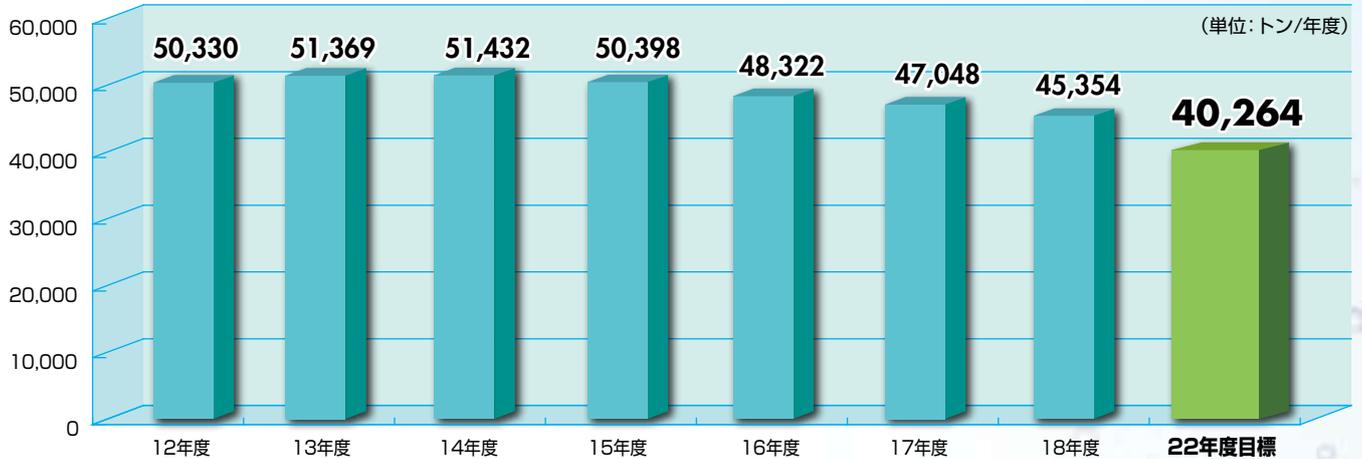
施設整備にあたっては、国で定める循環型社会形成推進地域計画を策定し、循環型社会形成推進交付金を活用して施設を整備していくことを計画しています。交付対象となる要件として、人口5万人以上または面積400km²以上の地域を構成する市町村となっていることから、広域的な対応が必要となります。

可燃ごみ搬入量の推移と減量目標

上田地域(坂城町、旧北御牧村分を除く)の可燃ごみ搬入量は、平成18年度の実績で年間約45,354トンとなっており、平均すると1日1人あたり約618グラムのごみが各クリーンセンターに搬入されていることとなります。

平成22年度には年間40,264トンまでの減量を目標としています。

これには、1日1人あたり約69グラム(Lサイズの卵1個分)の減量が必要です。



	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	22年度目標
3クリーンセンター合計(トン)	50,330	51,369	51,432	50,398	48,322	47,048	45,354	40,264
1日1人あたりのごみ搬入量(グラム)	636	686	688	676	647	639	618	549

減量目標 (平成22年度)

平成12年度の可燃ごみ処理実績に対して20%の減量
目標値:40,264トン(1日1人あたり収集量549グラム)

ごみの減量化、資源化の推進～3Rの推進～

資源循環型施設の建設にあたっては、処理能力を必要最小限にしたいと考えていますので、できるだけごみを出さない(リデュース)、できるだけ再使用する(リユース)、ごみとせずに分別して再資源化する(リサイクル)など、循環型社会を目指すための3Rの推進をご家庭から意識を高め、引き続きごみの排出を抑制する取り組みをお願いします。

紙類の資源化

家庭での取り組み

- 可燃ごみとして燃やしている紙類を分別していただくことにより、再び資源として活用することができます。

事業所での取り組み

- 上田・丸子・東部クリーンセンターでは、事業所等から出る資源となる紙ごみ(事業系資源紙ごみ)を、焼却せずに資源として生かすため、各クリーンセンターへの搬入を規制し、古紙のリサイクル業者へ持ち込んでいただくなどの方法により、再資源化を推進しています。

厨芥類(生ごみ)の資源化

家庭での取り組み

- 一般的に厨芥類(生ごみ)は可燃ごみに分類されていますが、できるだけ焼却せずに堆肥化することにより、ごみを減量することができます。

市町村には、生ごみ処理機器等の購入に対する補助金制度がありますので、お住まいの市役所、町村役場へお問い合わせください。

- ※上田市では、昨年度から生ごみ減量化基材(ダンボールによる堆肥化基材「ぱっくん」)の購入補助を実施しています。また、今年度、生ごみの焼却量を抑制するため、民間施設による生ごみ堆肥化処理のモデル事業として、3つの自治会を対象に実証実験を行っています。来年度以降は範囲を広げていく予定です。

事業所での取り組み

- 「事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理し、また、再生利用等を行うことにより、できるだけ減量に努めなければならない」こととされていますので、焼却せずに発生抑制、減量及び資源化の取り組みをお願いいたします。

救急車の適正利用に ご協力を!!

上田地域広域連合消防本部管内では、平成18年中、7,826件の救急車の出動がありました。救急車の出動回数は年々増加しています。(グラフ参照)

上田広域管内救急車出動件数



東京消防庁の「消防に関する世論調査」によると、救急車を呼んだ理由として、「自力で歩ける状態ではなかった」、「生命の危険があったと思った」などがあげられますが、中には、「夜間・休日で診察時間外だった」、「どこの病院に行けばよいかわからなかった」、「救急車で病院に行ったほうが優先的に診てくれると思った」という回答もありました。

上田地域広域連合消防本部では、管内8消防署に12台の救急車を配置し、119番通報を受けると最も近い救急車が出動します。しかし、緊急性のない出動要請が重なると、遠くの救急車が出動することになり、本当に救急車を必要とする場合への到着が遅れてしまい、救える命が救えない状況になるおそれがあります。

事故や急病で救急車以外に搬送手段がない場合は迷わず119番通報をしていただき、緊急性のない病気やケガの場合は、自家用車やタクシーをご利用ください。



- 救急車は、ケガや急病などで命にかかわる方を病院へ搬送するための緊急自動車です。
- 救急車を本当に必要とする人のために、皆様のご協力をお願いします。

119番通報時のお願い

火事や救急の時に、消防車や救急車が一刻も早く現場へ到着できるように、また、適切な処置が行えるように、以下のことを心がけていただき、119番通報をお願いします。



119番通報時に教えてほしいこと

- 「火事」なのか「救急」なのかを伝えてください。
- 消防車・救急車の行く場所をお聞きますので、市町村名からの住所と目印となる建物などをお伝えください。(例: 上田市大手2丁目7番16号 消防本部前です。)
- 「燃えているのは家ですか? 枯れ草ですか?」というようにお聞きますので、通信員からの質問にお答えください。

携帯電話からの119番通報のお願い

- 携帯電話から119番通報するときは、場所や目印となる建物などを確認してから通報してください。また、移動しながらの通話は途中で切れてしまうことがありますので、いったん止まってから通報してください。
- 詳しい内容をお聞きするために、通報者へ電話をかけ直すことがありますので、通報後は携帯電話の電源を切らないでください。



救急車の到着時のお願い

- 119番通報時に「サイレンは鳴らさないで来てください」という通報がありますが、救急車・消防車は安全かつ迅速に災害現場に到着できるよう、赤色灯をつけ、サイレンを鳴らして走行するよう法律で定められていますので、ご理解、ご協力をお願いします。
- 救急の場合、救急隊員がご家族の方などから、症状、日ごろの状態、かかりつけの病院などをお聞きますので、ご協力をお願いします。

火災発生時の情報提供について

- 119番は火災や救急など緊急を要するための回線ですので、問合せなどには使用しないでください。

火災等の発生状況を知りたいときは…

住民案内ダイヤル0268-26-0065・0268-26-0085 (混雑時はつながりにくいことがあります)

介護保険の 認定審査の状況

上田地域広域連合では、全国共通の方法により、心身の状況に応じた要介護度や障害程度区分を決定するための認定調査と審査会開催事務を行っています。

この審査会の結果により、高齢者の方が介護保険のサービスを、障害者の方が居宅サービスを利用することができます。

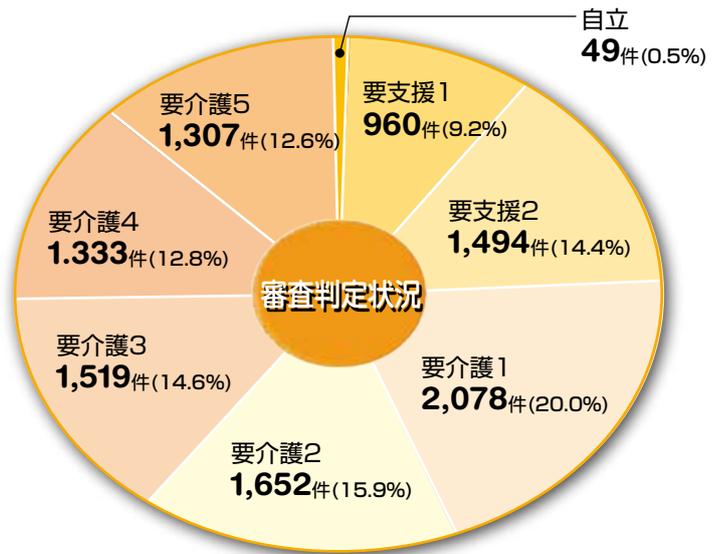
ここでは、介護保険の認定審査会、平成18年度の申請件数、判定状況についてご紹介します。

介護保険の認定審査会について

- 審査会のメンバーは?** 公平で公正な審査・判定をするため、医療、保健、福祉の専門家50人の審査員で構成されています。
- 審査会の開催回数は?** 審査員5人ずつが10の合議体を作り、1回約40件を審査します。年末年始とお盆を除く平日の毎日、年間約240回開催します。
- 要介護度判定の方法は?** 認定調査による一次判定(コンピュータ)の結果と、それに伴う特記事項、申請者の方のかかりつけの主治医の意見書を参考に審査し、二次判定(最終結果)を出します。



介護保険申請件数と判定状況(平成18年度)



介護障害審査課 ☎43-8813

介護保険の申請は市町村の窓口へ

各市町村申請窓口(電話番号)

上田市	上田市役所 高齢者介護課	☎23-5140	東御市	東御市役所 福祉課 高齢者係	☎64-8888
	丸子地域自治センター 健康福祉課 高齢者支援係	☎42-0015	長和町	長和町役場 保健福祉課 保険係	☎68-3494
	真田地域自治センター 健康福祉課 高齢者支援係	☎72-4700	青木村	地域包括支援センター	☎49-1110
	武石地域自治センター 健康福祉課 高齢者支援係	☎85-2119			

あたたかい 心へのお礼

陽寿荘、徳寿荘に対し、次の皆さんから寄付をいただきました。紙上をもちまして厚く御礼申し上げます。

陽寿荘へ 赤帽長野県軽自動車運送協同組合様 車椅子 1台
 徳寿荘へ 丸子北中学校生徒会様 ワイヤレスセンサーコール 1台

イベント

情報



企画展
「上田地域のしごと着展」

12月14日(金)～24日(月)
午前9時30分～午後4時30分
2F コミュニティー大ホール

農家や商店で着用した仕事着等を展示します。

入場無料

～お正月は、創造館へ～

お正月遊び大会

昔遊びを楽しもう!

1月6日(日)～8日(火) 午前10時～午後3時
体育館・第1、2和室 持ち物 うわはき
お手玉・こま・はねつき・すごろく・かるた等で遊びます。

参加費無料



手作り羽子板教室

～パソコンで大型シールを作って、オリジナル羽子板の完成!～

12月15日(土)午後1時30分～午後3時 先着20名

参加費無料

忙しい方のための **パソコン教室からのご案内**

即席年賀状作成教室続々開催中。お問い合わせください。

～自治会新旧役員さん応援シリーズ～

<p>シリーズ① 引継ぎの書類の整理からデータ引渡しまで 【2回コース】12月10日(月) 14日(金) 午後1時～午後3時 受講料2,000円</p> <p>シリーズ② WORDで作る総会通知編 12月12日(水)午後1時～午後3時 受講料1,000円</p>	<p>シリーズ③ 新役員さんのための引継ぎデータの 最大限活用法【3回コース】 〈名簿・会計報告の修正、簡単書類〉 1月17日(木) 24日(木) 31日(木) 午前10時～午後12時 受講料3,000円</p>
---	---

上田創造館 おもしろ科学少年団 楽しく活動しています!

4月に発足した少年団は、毎月第二土曜日に、74名の団員が5つのグループに分かれて、専門家の先生方のご指導のもと、観察・工作・採集製作をし、楽しく活動しています。



科学工作班

ライトレースカー製作(10月13日)



地層・化石班

新幹線ハープ橋下の川原で化石採集(5月12日:上田市上堀)



バードウォッチング班

鷹の渡り観覧会(9月23日:松本市奈川乗鞍白樺峠)



星空探検班

手作り望遠鏡で観察(10月13日)

**平成20年度
おもしろ科学少年団員募集!!**

一緒に科学少年団で活動しませんか。
募集は、平成20年3月を予定しています。

★詳細は、お問い合わせください。




パソコン班

ローマ字入力勉強(5月12日)

19年12月~

氷灯ろう夢祈願 (上田市鹿教湯温泉)

12月29日(土)から20年2月11日(月・祝)(予定)

鹿教湯温泉の文殊堂、薬師堂、五台橋を中心に約200個の氷灯ろうが並べられ、寒さのなか、やわらかい炎の幻想的な風景をお楽しみください。問 丸子地域自治センター ☎42-3100



20年1月

おたや祭り (長和町古町)

1月14日(月・祝)から15日(火)

長和町の古町に所在する豊受社の例祭は、通称「おたや祭」として知られます。区単位で5つの場所に山車が奉納され、祭りを盛り上げます。問 長和町役場 ☎68-3111



20年2月上旬

節分祭 (青木村田沢)

2月3日(日)

餅などのほか、青木小学校の児童による手作りの小袋に豆を入れたものがまかれます。この小袋には児童の願い事などが書かれているそうです。問 青木村役場 ☎49-0111



20年3月

第45回湯の丸スキー大会

(東御市湯の丸高原)

3月2日(日)

今回で45回を数える伝統の大会で、県内外から多くの方が参加します。湯の丸スキー場にはソリ専用コースもあり、ファミリーから上級者まで楽しめます。問 東御市役所 ☎62-1111



クイズに答えて上田地域の特産品を当てよう!

地域住民のみなさんに地元の特産品の味を知ってもらうため、次の上田地域に関するクイズに正解した方の中から、抽選で10人の方に地域の特産品をプレゼントします。(提供:上田地域観光協議会)

問題

上田地域でもっとも多くの観光客が訪れるのは「○○高原」です。

※上田地域とは上田市・東御市・青木村・長和町・坂城町です

● **応募方法**

はがきに、①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号をご記入のうえ応募してください。(広報紙へのご意見、ご感想もお待ちしています)

● **応募先**

〒386-0404 上田市上丸子1612
上田地域広域連合「広報紙ふるさとプレゼント」宛

● **応募締切**

12月25日(火)必着
当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。
いただいた個人情報は商品の発送のみに使用します。